

研究課題名

High perimandibular approach（下顎下縁上位アプローチ）を用いた下顎骨関節突起骨折の観血的整復固定術の術後合併症に関する後方視的臨床的観察研究：多機関共同研究

研究の対象となる方

1) 2019年6月から2023年9月までの4年3か月間に、島根大学医学部附属病院歯科口腔外科/顎顔面外傷センター、浜田医療センター歯科口腔外科、益田赤十字病院歯科口腔外科において、下顎骨関節突起骨折に対して High perimandibular approach（下顎下縁上位アプローチ）にて観血的整復固定術を行い6ヶ月以上経過した方。

研究の目的・意義

下顎骨関節突起骨折における High perimandibular approach は従来の手術方法と比較して安全かつ短時間に行える手術法です。

特に下顎骨関節突起骨折基底部分においては最も術後顔面神経の麻痺が生じない術式です。

しかしながら、術後一時的な開口障害が報告されています。さらに本邦においては術後の合併症に関する検討はあまり報告されていません。

今回の研究の目的は本術式に伴う術後合併症の有無と発症率を明らかにすることです。

研究の方法

研究者は、カルテの情報をもとに下記の項目を調査票に記入して情報を得ます。

収集したデータは集計（平均値や割合%を計算）して使用します。その際には個人情報完全に消去された状態で取り扱います。また、収集されたデータは島根大学へ郵送により収集されます。

<調査票に記載されている調査項目>

- 1) 年齢
- 2) 性別
- 3) 骨折部位
- 4) 骨折様態
- 5) 併発骨折部位
- 6) 受傷原因
- 7) 手術時間
- 8) 治療経過

- 9) 合併症の有無（創部感染、顔面神経障害、開口障害、創部瘢痕）
- 10) 骨折治癒経過（CT およびパノラマエックス線所見）

研究の期間

2024年06月21日～2025年3月31日

研究組織

この研究を行う研究者、研究機関は次のとおりです。

研究責任者（総括責任者）

管野貴浩（かんのたかひろ）

島根大学医学部歯科口腔外科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2301

研究事務局

松田悠平（まつだゆうへい）

島根大学医学部歯科口腔外科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2301

共同研究機関

研究機関名	研究責任者	研究機関の長
島根大学医学部附属病院歯科口腔外科	管野 貴浩	石原 俊治
浜田医療センター歯科口腔外科	都田 絵梨奈	栗栖 泰郎
益田赤十字病院歯科口腔外科	森岡 怜音	青木 明彦

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年12月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は受診された病院の次の担当者にご連絡ください。

島根大学医学部歯科口腔外科学講座／附属病院歯科口腔外科 研究責任者：管野貴浩
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話 0853-20-2301 FAX 0853-20-2299

研究事務局

島根大学医学部歯科口腔外科学講座／附属病院歯科口腔外科 松田 悠平
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話 0853-20-2301 FAX 0853-20-2299

浜田医療センター歯科口腔外科 研究責任者：都田 絵梨奈
〒697-0022 島根県浜田市浅井町 7 7 7-1 2
電話 0855-25-0505

益田赤十字病院歯科口腔外科 研究責任者：森岡 怜音
〒698-0003 島根県益田市乙吉町 イ 103-1
電話 0856-22-1480